

# 令和4年度当初予算について



# 目次

- ・はじめに
- ・橋本市の令和4年度当初予算はどれくらい？
- ・令和4年度橋本市の当初予算（全会計）前年度比較
- ・令和4年度一般会計歳入予算額の内訳
- ・令和4年度一般会計歳出予算額の内訳（何のため？どんなことに？）
- ・市民1人あたりの1年間の税負担と使い道は？
- ・令和4年度橋本市当初予算の歳出の主なもの

## ともに創る 産業の振興と雇用を創出し定住できるまち

工業団地造成事業（特別会計）／農業振興条例関連補助事業  
移住・定住支援補助事業／ふるさと橋本応援寄附金

## ともに守る 安全・安心な暮らしを守り支えるまち

新型コロナウイルスワクチン接種事業／福祉収集事業  
道路施設長寿命化等道路維持事業／高規格救急車購入事業

## ともに育てる 子どもから高齢者までともに育み学びあうまちづくり

授業支援システム等及びICT支援員配置事業／公民館・郷土資料館新築事業  
産業文化会館及び温水プール防水・外壁等改修事業／国民文化祭実施事業

## はじめに

### Q □ 予算ってなんだ??

4月から翌年の3月まで（年度）1年間の**歳入**（収入・入ってくるお金）と**歳出**（支出・出ていくお金）を事前に見積もることです。（税金はどれくらいか？どんな事業を実施しようか？etc.）

### Q □ 予算はどのように決まるの？

市長が前の年の夏頃から検討をはじめ、できあがった予算案を3月議会に提出します。

提出された予算案は、市議会に審議・議決されて決まります。

最初に決まる1年間の予算を**当初予算**といいます。



## Q □ 1年間のうちに予算を変えることはないの？

変えることがあります。

当初予算案提出時には想定できなかった国の制度改正や自然災害などの不測の事態に必要な予算は、市長が年度の途中で改めて追加の予算案を議会へ提出します。これを**補正予算**といいます。

例外はありますが、毎年6、9、12、3月の議会定例会で補正予算を計上することが多いです。

## Q □ 橋本市の令和3年度当初予算はどれくらい？

一般会計は**267億7,058万8千円**。特別会計と企業会計をあわせると**593億3,185万円**になります。

橋本市の予算には大きく3つの会計（一般会計・特別会計・企業会計）があり、さらに特別会計は9つ、企業会計は3つに分かれています。

各会計の予算規模は次ページ以降に記載しています。

## 全会計644億8,247万5千円

### 一般会計

280億  
2,111万5  
千円

### 一般会計

一般会計とは、高齢者福祉や児童福祉、道路・公園整備や学校教育など、市役所の基本的な仕事をするための会計のことです。

### 特別会計

206億  
162万7  
千円

### 特別会計

一般会計と切り離して、特定の事業ごとに経理するための会計です。国民健康保険や介護保険、後期高齢者医療など9つの特別会計があります。

### 企業会計

158億  
5,973万3  
千円

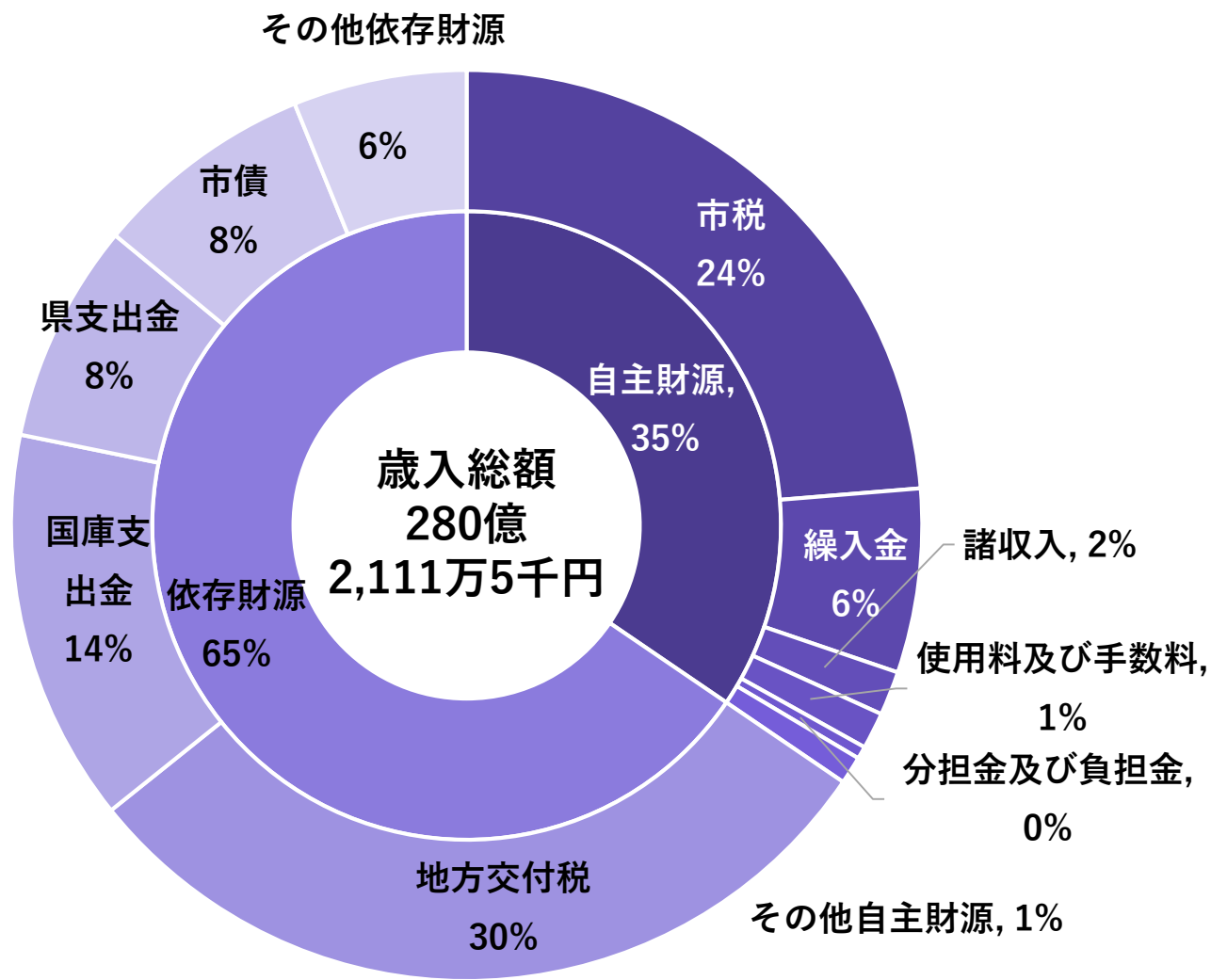
### 企業会計

水道事業、下水道事業、病院事業と3つの企業会計があります。民間企業と同じように、事業で収益をあげて運営しています。

# 橋本市の令和4年度当初予算（全会計）を前年度と比較すると、

会 計	R04年度	R03年度	増減額／増減率		
一 般 会 計	280億2,111万5千円	267億7,058万8千円	+12億5,052万7千円	+4.7%	
特 別 会 計	206億 162万7千円	182億2,131万7千円	+23億8,031万 千円	+13.1%	
企 業 会 計	158億5,973万3千円	143億3,994万5千円	+15億1,978万8千円	+10.6%	
合 計	644億8,247万5千円	593億3,185万 千円	+16億5,857万6千円	+2.9%	
国民健康保険特別会計	74億9,330万 千円	73億4,308万8千円	+1億5,021万2千円	+2.0%	特別会計
住宅新築資金等貸付事業特別会計	626万2千円	963万2千円	△337万 千円	△6.6%	
駐車場事業特別会計	197万4千円	239万1千円	△41万7千円	△75.4%	
墓園事業特別会計	2,471万4千円	3,380万7千円	△909万3千円	△26.9%	
農業集落排水事業特別会計	1億2,101万5千円	1億2,480万8千円	△379万3千円	△3.0%	
土地区画整理事業特別会計	2億3,873万6千円	1億6,201万9千円	+7,671万7千円	+47.4%	
介護保険特別会計	71億5,373万5千円	72億4,051万5千円	△8,678万 千円	△1.2%	
後期高齢者医療特別会計	19億 115万8千円	18億2,054万1千円	+8,061万7千円	+4.4%	
工業団地造成事業特別会計	36億6,073万3千円	14億8,451万6千円	+21億7,621万7千円	+146.6%	企業会計
水道事業会計	32億9,910万8千円	21億8,863万7千円	+11億1,047万1千円	+50.7%	
下水道事業会計	38億8,200万6千円	34億1,501万2千円	+4億6,699万4千円	+13.7%	
病院事業会計	86億7,861万9千円	87億3,629万6千円	△5,767万7千円	△0.7%	

# 令和4年度一般会計歳入予算額の内訳は、

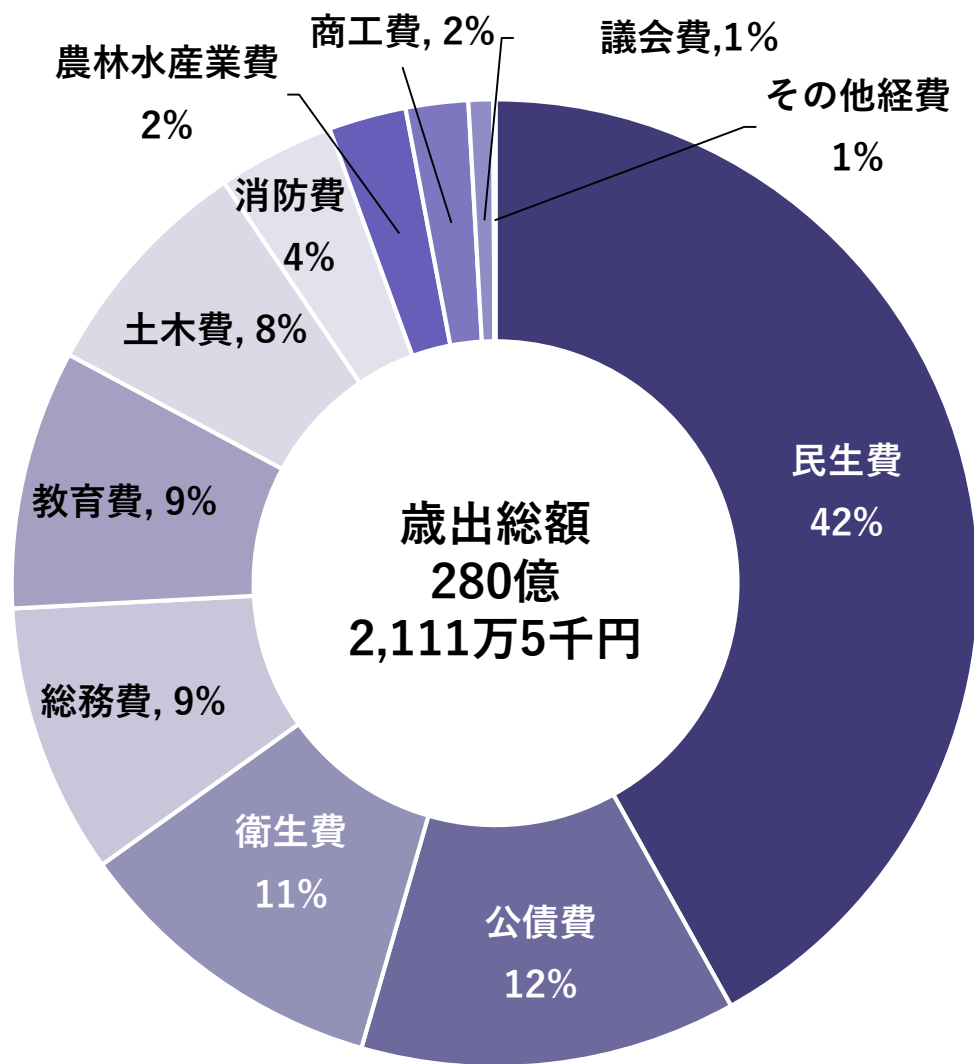


自主財源とは市が自主的に調達できる収入、依存財源とは国や県から交付されたり割り当てられたりする財源や市債のことです。

自主財源の割合が大きいかほど財政は安定していると言えます。

自主財源		小計	96億7,287万7千円	35%
	市税		66億4,044万2千円	24%
	繰入金		18億3,004万9千円	6%
	諸収入		4億3,899万1千円	2%
	使用料及び手数料		3億6,377万4千円	1%
	寄附金		2億5,264万5千円	1%
その他	分担金及び負担金		1億2,423万2千円	1%
	財産収入		2,274万3千円	
	繰越金		1千円	
依存財源		小計	183億4,823万8千円	65%
	地方交付税		83億3,000万0千円	30%
	国庫支出金		39億 902万8千円	14%
	市債		21億9,950万0千円	8%
	県支出金		21億8,314万2千円	8%
その他	地方消費税交付金		12億6,700万0千円	5%
	地方譲与税		2億4,712万2千円	
	地方特例交付金		4,300万0千円	
	法人事業税交付金		3,986万2千円	
	配当割交付金		3,900万0千円	
	株式等譲渡所得割交付金		3,300万0千円	
	自動車税環境性能割交付金		2,558万4千円	
	ゴルフ場利用税交付金		2,200万0千円	
	利子割交付金		700万0千円	
	交通安全対策特別交付金		300万0千円	

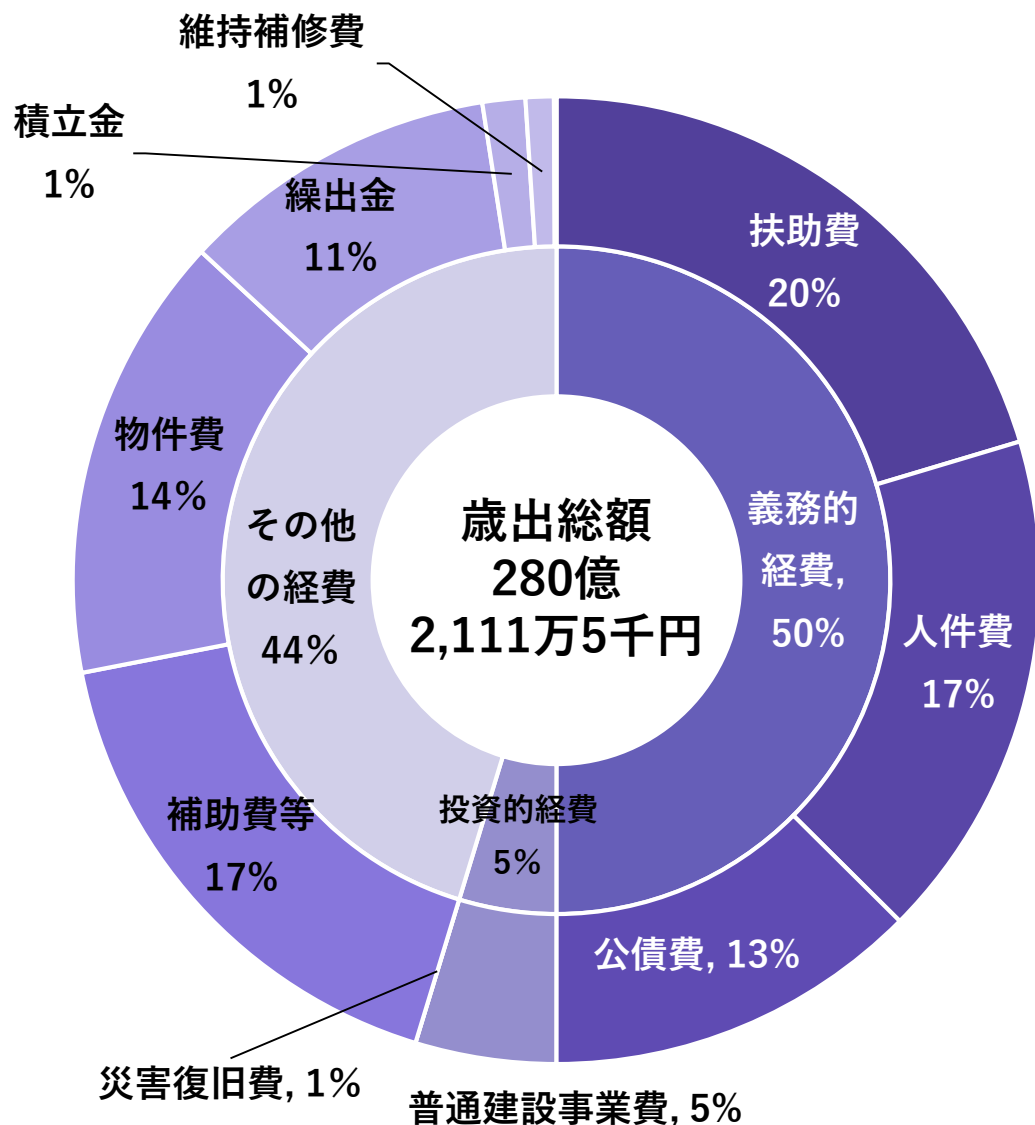
# 令和4年度一般会計歳出予算額の目的別経費（何のための？）内訳は、



民生費（社会福祉や児童福祉など）	117億4,342万4千円	42%
公債費（借入したお金の返済）	35億1,996万7千円	12%
衛生費（医療やごみ処理など）	29億8,310万2千円	11%
総務費（市役所の全体的な仕事）	25億3,625万7千円	9%
教育費（学校教育、社会教育など）	24億2,637万1千円	9%
土木費（各種公共施設の整備など）	21億5,629万8千円	8%
消防費（消防、救急など）	10億9,459万8千円	4%
農林水産業費（農業や林業の振興や普及など）	7億2,557万9千円	2%
商工費（観光・商工業の振興や育成など）	5億8,410万2千円	2%
議会費（市議会の運営）	2億3,060万1千円	1%
その他	災害復旧費（自然災害の復旧など）	3千円
	諸支出金（ほかの支出に含まれない経費）	49万0千円
	労働費（労働者の福祉や支援など）	32万3千円
	予備費（緊急の支出に充てるための経費）	2,000万0千円
		1%



# 令和4年度一般会計歳出予算額の性質別経費（どんなことに？）内訳は、



**義務的経費**とは支出が義務付けられたもので、毎年度必ず支払わなければならない経費、  
**投資的経費**とは道路や公園、小中学校や保育所などの整備費や大規模改修費、自然災害による施設の復旧など社会資本の整備に関する経費のことをいいます。

簡単に減らすことのできない義務的経費が半分以上を占めていて、財政の硬直化が進んでいる状態です。

義務的経費	小計	140億1,255万8千円	50%
	扶助費	57億0,800万4千円	20%
	人件費	47億8,458万7千円	17%
	公債費	35億1,996万7千円	13%
投資的経費	小計	13億1,782万8千円	5%
	普通建設事業費	13億1,782万5千円	5%
	うち補助事業	5億2,858万5千円	—
	うち単独事業	7億8,924万0千円	—
	災害復旧費	3千円	—
その他の経費	小計	126億9,072万9千円	44%
	補助費等	48億2,564万6千円	17%
	物件費	41億8,771万8千円	14%
	繰出金	29億8,890万0千円	11%
	積立金	4億0,077万8千円	1%
	維持補修費	2億6,385万8千円	1%
	投資及び出資金	337万8千円	
	貸付金	45万1千円	1%
	予備費	2,000万0千円	

表示単位未満を四捨五入しているため積上げ額が一致しない箇所があります。

# 市民1人あたりの1年間の税負担と使い道は？（市民1人当たりの市税負担額 108,953円）

高齢者や児童の福祉など（民生費）

192,679円



学校教育など（教育費）

借入金の返済（公債費）

57,754円



道路・公園の整備など（土木費）

ごみ処理や病気予防など（衛生費）

48,945円



証明書の発行、選挙など（総務費）

39,811円



農林業振興や商業など（農林水産業・商工費）

35,379円



消防・救急活動など（消防費）

41,613円



その他 / 市民1人当たりの行政サービス額

21,488円



17,960円



議会関連経費など

4,125円

459,754円

# 令和4年度橋本市当初予算の歳出の主なもの

橋本市では、平成30年度から10年間のまちづくりの指針となる第2次橋本市長期総合計画を策定し、まちづくりの基本的な考え方となる基本理念のもと、3つの基本目標に沿った施策を推進します。



画像クリックでホームページへ

## 基本目標 ▶ **ともに創る** 産業の振興と雇用を創出し定住できるまち

- 賑わいと活力を創出する地域産業づくり
- 雇用の創出と就労環境づくり
- 充実した情報整備と魅力的なまちづくり

## 基本目標 ▶ **ともに守る** 安全・安心な暮らしを守り支えるまち

- 安全・安心な暮らしと、生活の利便性を支える都市基盤づくり
- 豊かな自然と暮らしが調和する生活環境づくり
- 住み慣れた地域で安心して暮らせる持続可能な仕組みづくり

## 基本目標 ▶ **ともに育てる** 子どもから高齢者までともに育み学び合うまち

- 一人ひとりの個性が尊重され思いやりのあるまちづくり
- 妊娠・出産、子育てから教育まで切れ目のない支援とそれを支える地域づくり
- 生涯にわたる生きがいづくりと心の豊かさを高めるまちづくり



予算額：36億6,073万3千円

財源内訳（円）

一般財源, 1千

国県支出金 16億1,807万7千	地方債, 4億140万	その他, 16億4,125万5千
----------------------	----------------	---------------------

南海電気鉄道株式会社・和歌山県・橋本市の3者共同で実施している「あやの台北部工業団地第一地区土地区画整理事業」について、昨年度に引き続き造成工事費などの予算を計上し、令和5年度引渡しを目標に事業を進めています。

主な経費

あやの台北部工業団地第一地区造成工事費 26億4,451万2千円

環境影響評価事後調査業務委託料 2,635万0千円

小峰台垂井線道路工事費 3億5,255万0千円



▲令和4年1月時点の進捗

予算額：4,835万円

財源内訳（円）

国県支出金, 2,417万5千	その他, 2,417万5千
-----------------	---------------

その他2,417万5千円は産業振興基金繰入金

橋本ふるさと便指定事業者が生産・販売する農産物や加工品を購入した消費者の皆さんが、橋本市内・市外のご家族やご友人に農産物等を発送する際の送料を橋本市が全額補助する予算を計上しています。

主な経費

はしもとふるさと便事業補助金 4,835万円



▲イメージ写真

予算額： **500万円**

財源内訳（円）

国県支出金,250万

その他, 250万

その他250万円は産業振興基金繰入金

橋本市の歴史的な魅力を広く伝えることを目的に、紀の川（吉野川）で歴史的なつながりの深い奈良県五條市と連携し、共同でBSテレビ番組を制作するための予算を計上しています。

### 主な経費

橋本市五條市連携番組制作  
事業委託料  
500万円



← 本市を流れる紀の川

予算額： **1億4,195万8千円**

財源内訳（円）

その…

その他1億4,195万8千円はふるさと応援基金繰入金

橋本市をふるさととして応援し、ふるさと橋本の元気づくりに賛同する方々からの寄附に対して、記念品などのお礼や運用経費などを予算計上しています。

ふるさと橋本応援寄附金見込額：2億5,000万円

### 過去の寄附実績

令和2年度	2億3,757万8千円
令和元年度	2億4,924万2千円
平成30年度	1億4,647万2千円
平成29年度	1億3,519万2千1円



↑ 橋本市のふるさと納税

予算額： 2億3,302万4千円

財源内訳（円）

国県支出金, 2億3,302万4千

新型コロナウイルス感染症のワクチン3回目接種を7月末までに完了するため、コールセンターを継続設置するとともに、ワクチン接種予約にスムーズに対応するための委託料や集団接種のための委託料などの予算を計上しています。

主な経費

- コロナワクチン接種予約・運営委託料  
4,545万3千円
- コールセンター等委託料  
1,403万8千円
- 予防接種委託料 1億2,441万1千円
- その他 4,912万2千円



▲ワクチンイメージ

予算額： 7億8,213万6千円

財源内訳（円）

一般財源, 8,583万6千

地方債, 6億9,630万

伊都郡町村及び橋本市老人福祉施設事務組合が、老朽化した国城寮を新築移転するため、その工事費等を橋本市・かつらぎ町・九度山町・高野町で負担することとなっています。令和6年1月から運営予定として事業が進められています。

主な経費

- 老人福祉施設事務組合負担金  
7億8,213万6千円



▲工事現場の様子



予算額： 3億9,318万1千円

財源内訳 (円)

一般財源, 1,773万2千

国県支出金, 2億1,624万9千

地方債, 1億5,920万

道路施設長寿命化事業として、橋梁の効率的かつ効果的な予防修繕を行うことで安全性の確保及び施設の長寿命化を図るもの。調査・点検の結果を踏まえ、令和4年度は橋谷大橋と岩倉大橋の橋梁補修工事の予算を計上しています。

主な経費

橋梁修繕工事費

3億9,318万1千円



▲橋谷大橋

予算額： 5,831万6千円

財源内訳 (円)

地方債, 3,090万

一般財源,  
1,038万5千

令和4年度から令和6年度の3か年の計画で消防庁舎の防災拠点機能強化を図るため、令和4年度は受水槽の嵩上げや止水板設置などの浸水対策工事を行う予算を計上しています。

主な経費

消防庁舎防災機能強化緊急整備設計  
監理委託料

833万5千円

消防庁舎防災機能強化緊急整備改修  
工事費

4,998万1千円



▲消防庁舎

予算額： 3億203万8千円

財源内訳 (円)

国県支出金, 9,439万7千

地方債, 1億4,500万

一般財源, 6,264万1千

国の交付金（学校施設環境改善交付金）を活用し、建築経過年数が40年を超える学校施設について、長寿命化改修事業を計画的に進めることで施設の延命措置を図っています。

令和4年度では城山小学校及び紀見小学校の改修工事と恋野小学校トイレ改修の設計委託料を予算計上しています。

主な経費

城山小学校長寿命化改良工事費

2億4,142万4千円

紀見小学校外部改修工事費

5,408万1千円



▲紀見小学校

予算額： 2,719万7千円

財源内訳 (円)

国県支出金, 2,719万7千

国の方針で保育士や幼稚園教諭等を対象に、収入を3%程度引き上げるための措置に対応するための予算を計上しています。

主な経費

保育士等処遇改善臨時特例事業補助金

2,719万7千円



▲イメージ画像



予算額： 2,481万6千円

財源内訳 (円)

一般財源, 2,481万6千

GIGAスクール構想に伴い整備する端末に必要なソフト面の整備を行い効果的な利活用の推進と教員の負担軽減を目的に、ICT支援員を各校に配置するための費用及び、ICT機器のより効果的な活用を進めるための予算を計上しています。

主な経費

授業支援システム等及びICT支援員配置事業委託料

2,481万6千円



▲イメージ

予算額： 8,526万6千円

財源内訳 (円)

一般財源, 876万6千

地方債, 7,650万

老朽化した紀見地区公民館、郷土資料館及びあさもよし歴史館を移転統合し、旧紀見小学校跡地に新築整備することで、地域の公民館活動をより充実させるとともに、文化財及び歴史資料を一体的に保存管理・活用する。令和4年度では、新築整備のための実施設計委託料や駐車場用地購入費及び駐車場整備工事費などの予算を計上しています。

主な経費

土地購入費 3,064万8千円  
 駐車場整備工事費 3,016万2千円  
 実施設計委託料 2,361万1千円



▲現在の紀見地区公民館